

介護施設向け AI×BPaaS「みんなえがお®」提供開始

おたより作成～発送をまるごと効率化、現場負担とコストを削減

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 織田 寛明、以下「芙蓉リース」）の連結子会社である芙蓉アウトソーシング&コンサルティング株式会社（東京都江東区、代表取締役社長 仁多見 斎、以下「FOC」）は、介護施設向け AI×BPaaS サービス「みんなえがお®」の提供を開始しましたのでお知らせいたします。



介護業界では慢性的な人材不足や業務負担の増大が課題となっており、限られた人員で質の高い介護サービスを提供するための業務効率化が求められています。なかでも、ご家族向けのおたより作成業務は、利用者ごとの情報整理や文章作成に時間を要し、職員の負担となる一方で、ご家族との信頼関係構築に欠かせない重要な業務です。こうした背景から、介護品質を維持しながら業務負担を軽減する仕組みへの期待が高まっています。

■ サービス提供の背景

FOC は、「人にしか届けられない温かい介護に、もっと時間と心を向けられるようにしたい」という想いのもと、「みんなえがお®」を開発しました。

「みんなえがお」は、利用者の日々の様子を記録した写真・動画・音声データから AI がおたより原稿を生成し、印刷・封入・発送までをワンストップで提供する AI×BPaaS ソリューションです。おたより作成から発送までを支援することでおたより作成に関する業務負担を大幅に軽減するとともに、介護現場の生産性向上と利用者・ご家族とのコミュニケーションの充実に貢献します。

β版 PoC を通じて介護現場から寄せられた意見を反映し、サービスの操作性や利便性を高めたうえで正式提供を開始しました。

※β版 PoC 開始時のニュースリリースはこちら

https://www.noc-net.co.jp/news/statement/newsrelease_foc_260604.pdf

■ 「みんなえがお®」の特長



● AI と BPaaS を融合したワンストップサービス

「みんなえがお」は、写真撮影、音声記録、AI による文章生成、おたより編集、発送支援までを一連の流れで支援する AI×BPaaS サービスです。介護施設は複雑なシステム操作を必要とせず、日常業務の延長線上で利用することができます。

● 利用者一人ひとりに寄り添ったおたより作成

職員が撮影した写真や音声記録をもとに、AI が利用者ごとのおたよりを生成します。顔認証技術を活用し、対象利用者に関連する写真を選定することで、ご家族に対して個別性の高い情報提供を実現します。

● 介護現場の DX 推進を支援

現場の職員はスマートフォン等で写真撮影や音声入力を行うだけで、おたより作成業務を効率化できます。AI 活用の第一歩として取り組みやすく、デジタル活用に不安を抱える施設でも導入しやすいサービス設計となっています。

■ TAIS 登録および補助金対象

「みんなえがお」は、公益財団法人テクノエイド協会が運営する福祉用具情報システム（TAIS）に登録されています。

- 製品名：みんなえがお
- TAIS コード：02431-000001

また、本サービスは介護テクノロジー導入支援事業の対象サービスとして位置付けられており、介護事業者のデジタル活用推進を支援します。

<サービス概要>

サービス名	みんなえがお
提供開始日	2026 年 10 月 19 日
提供対象	全国の介護施設
初期費用	50 万円（税別） / 事業所
月額利用料	施設定員 1 名あたり 200 円（税別）
補助金対応	介護テクノロジー導入支援事業対象
TAIS コード	02431-000001
サービス内容	利用者の日々の様子を記録した写真・動画・音声データをもとに、AI が利用者一人ひとりにフォーカスしたおたより文章を生成し、関連する写真を選定
サービスサイト	https://service.bpaas-minnaegao.com/

芙蓉リースグループは、「みんなえがお」を通じて、介護現場の業務効率化だけでなく、利用者、ご家族、介護職員をつなぐコミュニケーションの質向上に取り組んでまいります。

以上

<本サービスに関するお問い合わせ>

芙蓉アウトソーシング&コンサルティング株式会社 経営企画部（担当）田中・栗原
電話番号 03（6910）1750 URL：<https://www.noc-net.co.jp/>

<広報に関するお問い合わせ>

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室（担当）渡邊
電話番号 03（5275）8891 URL：<https://www.fgl.co.jp/>